

論点等説明シート

事業名

「農産物等消費応援事業」

予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の状 況		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		当初予算	括弧内は農林水産省が計上した同様の事業(農林水産省0017農産物等消費拡大推進事業)		126	126	
		補正予算		210	△ 38		
		繰越し等					
		計		210	88	126	0
		執行額		210	88		
		執行率(%)		100.0%	100.0%		

事業についての論点等

(事業の概要)

被災地の復興を応援する取組である「食べて応援しよう!」と併せて、消費者の国産農林水産物等に対する信頼を確保するための取組を新聞、雑誌等を通じてPRし、被災地及び周辺地域で生産された農産物等の消費の拡大を推進するとともに、このような取組に賛同する企業等のネットワークを活用し、民間事業者の被災地応援フェア等の取組の拡大を図り、官民の連携による取組を促進する。

(復興庁一括計上予算として予算要求し、農林水産省において事業を執行。)

(事業メニュー)

○官民連携の取組による民間事業者への支援(「食べて応援しよう!」フェア・イベント連携や啓発活動のサポート等)

○消費者に向けた広報活動(新聞、雑誌等を活用した広報)

(論点)

○ 東日本大震災により、今回の事業の対象としている地域の農産物等の販売金額は、どの程度被害を受け、それに対し、国はどの程度の回復を図ることを目的に本事業を実施し、その効果を把握しているのか。また、そのことを踏まえ、いつまで支援を行う考えか。

○ 本事業による広告の効果について、事業による消費者の購買行動の変化など、有効性をどう把握しているのか。

○ 本事業は広く被災地農産物等の安全性をPRし、当該農産物等の消費拡大を推進する事業である。類似の事業として福島県の農産物等に係る風評被害対策を行う「福島産農産物等戦略的情報発信事業」を挙げているが、どのように事業の重複を排除しているのか。